

レベル1～3と継承日本語科1～3の違い

注：2020年度についてのものです。2021年度は変更となるものもあります。

	レベル1～3	継承日本語科1～3
1. 時間割	9:00～12:00 1時間目=9:15～10:00、2時間目=10:10～10:55、3時間目=11:05～11:50 2018年度から「国語1」と「国語2」と「総合」（算数・生活・社会・理科など）の3教科。 「教科担任制」で、教科ごとに先生が変わる。 レベル1～6はプラス補助教員プラス保護者ボランティア。	9:30～12:30 （※油麻地校舎に通うきょうだいがいる場合の送り迎えを考慮しています） 1時間目＝国語的な要素、2時間目＝算数的な要素、3時間目＝実験・ゲーム 時間割が変わることもある（例：2時間目に実験を行い、3時間目に感想の作文を書く） 同じ先生が3時間すべて受け持つ。
2. 授業内容	文部科学省の学習指導要領に基づいたカリキュラム・単元選択。 教科書・教材 国語の教科書（日本人学校と同じもの）を使用する。 「漢字ドリル」「ことばのきまり」「うつしまる」など市販の副教材も使用する。 国語ノート（L1のみ）と連絡帳を各自用意。（共通ノートは補習校配布。）	教科書（日本人学校と同じもの）はレベルクラスと同じ時期に配布。 国語は教科書も使用するが、単元選択の自由度が高い。書写・視写に力を入れている。 プリントや実験器具などを使用。市販の副教材は使用しない。 ノートを各自用意する。
3. 学習スタイル	日本の学校のスタイルによる一斉授業。（先生の指示と板書を重視。） 決められた席につき、授業時間中は原則着席。	参加型で活動的な授業スタイル。（ただし学習態度は厳しく指導。） 実験・ゲームの時間は席の移動などもある。
4. 授業内容 宿題など	国語1は教科書中心。国語2はドリルなどを使って国語1の学習内容の理解を深める。 総合は主に教科担当の作成するプリントで授業。 時々、実験・工作など体験型の授業も行う。 宿題：漢字ドリルなどの副教材・プリント・音読など（*家庭で丸付け）	単に教科書を使い漢字などを習うということだけではなく、日本語を使う楽しさを感じ、 多面的に理解を深めることも重視。「国語」をさまざまな角度から扱い、 算数・実験・パズル・ゲームなどを盛り込み、幅広い視点から日本語への興味を促す。 宿題：漢字プリント・書写・視写・音読など
5. 場所	油麻地 YMCA College of Careers（青年會專業書院） 住所：23 Waterloo Road, Kowloon（入口は「Pitt Street」）	紅磡（ホンナム） epis Education Centre 住所：Shop 852, Fortune Metropolis, 6 Metropolis Drive, Hung Hom, Kowloon
6. 学校行事	3大行事（運動会・発表会・餅つき）は継承日本語科と合同で行う。 他の小行事は、他のクラス・上下の学年と合同やクラス毎で行う。 外部講師の授業・チャリティーイベント・校外学習なども開催。	3大行事（運動会・発表会・餅つき）はレベルクラスと合同で行う。 他の小行事（書初めなど）は、レベルクラスと別に行う。場所と準備の関係上、 比較的数量は少なく、レベルのみのものもある。2018年度は校外学習を実施。